

# 年間テーマ 過現未<過去・現在・未来>による防災対策

上総まちなか大学院／開講 <http://www.kofuza.jp/html/act.html>

① 3.11／《過現未》キックオフ・イベント@太東崎灯台広場

② 4.11／過去から学ぶ・・・究極の安全&防災対策とは？！

参加費無料

## ③ 5.11／《現在》「フェーズフリーとは？」

講師：佐藤唯行（一般社団法人フェーズフリー協会 代表理事）

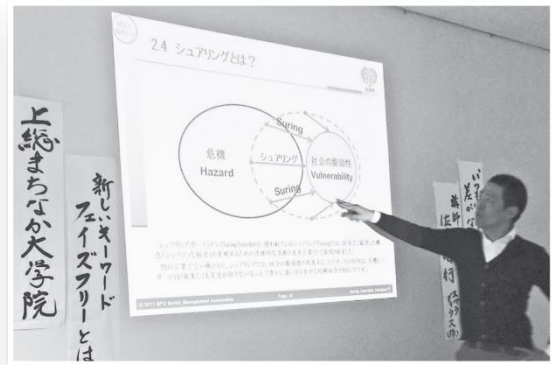
◇日時 2021年5月11日（火）14:00～16:00

◇会場 九十九里ヴィラそとぼう（リアル定員40名）

いすみ市岬町和泉 4427-1 TEL 0470-87-7111

【講座内容】平常時と災害時の2つのフェーズ（局面）で、ともに活躍する商品やサービス、それらを生み出すアイデア。フェーズに境がないという意味で、「フェーズフリー」。防災の新しい概念です。段差をなしとするバリアフリーをイメージするとわかり易い。「フェーズフリー」の提案者である佐藤唯行氏に、現状とその拡がりについてわかり易く解説して頂きます。

【関連講座】AIによるスマート防災&フェーズフリー



- ④ 6.11／《未来》「森の防波堤が守ってくれる」
- ⑤ 7.11／《過去》「展望台&FM局付き発電風車」
- ⑥ 8.11／《現在》「フェーズフリーと防災レシピ」
- ⑦ 9.11／《未来》「森の防波堤の可能性（FS）」
- ⑧ 10.11／《過去》「洋上風力発電と産業の10次化」
- ⑨ 11.11／《現在》「身近な暮らしにフェーズフリー」
- ⑩ 12.11／《未来》「森の防波堤をデザインする」
- ⑪ 1.11／《過現未》「過現未による防災対策」まとめ

【目的】2021年の今年、東日本大震災の10年目にあたり、これを機会に、地震・津波、台風・集中豪雨、コロナ感染症・鳥ウイルスなど《複合災害》について考える必要があります。それには、過去の出来事について復習・反省し、現在できることを行動し、さらに未来に向かって準備し対策することが必要です。

「フェーズフリー」や「森の防波堤」、そして「洋上風力発電」や「展望台付き風車」など、新しい話題があります。「上総まちなか大学院」は、それらを課題として、その解決への糸口を講師とともに考え実践し、安全安心で、持続可能ないすみ市をみなさんとともに作りたくと思います。



【主催】一般社団法人 洗楓座／上総まちなか大学院  
《フェーズフリーアクションパートナーメンバーAP9021004》

【共催】イベント・バンキング運営組織委員会

【協賛】いたずら丸太工房・里山風景（木村廣志）、  
コスモ食品（株）、（株）光と風の研究所

【後援】いすみ市、千葉日報社、NPO 太東崎燈台クラブ

【問合せ】kofuza@gmail.com / 090-1268-5882（佐藤建吉）

／ \* <http://www.kofuza.jp/html/act.html>

